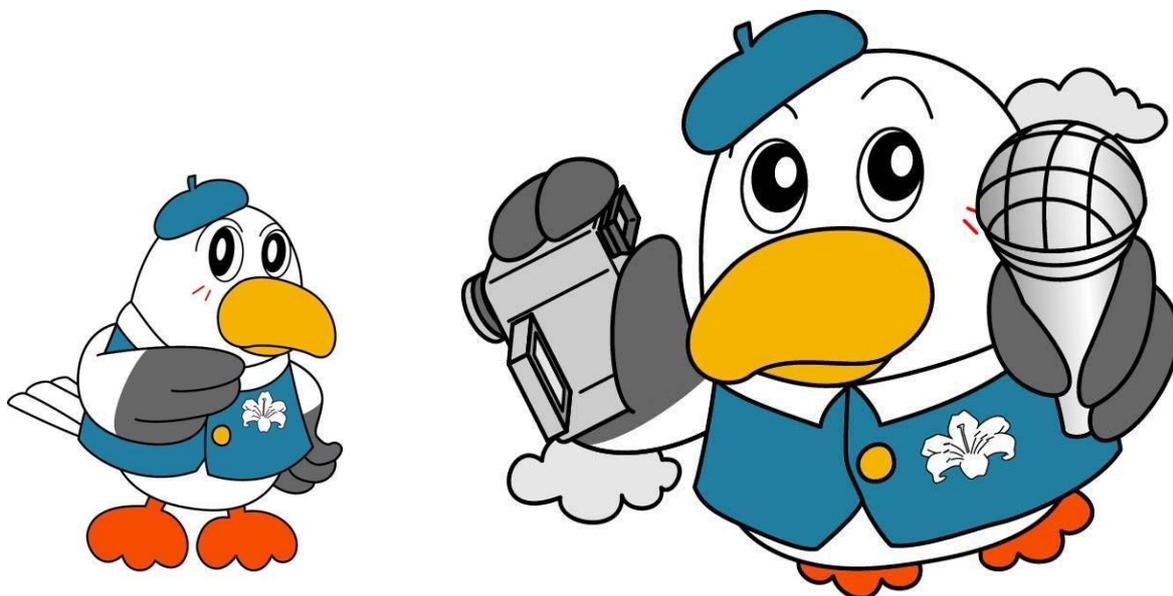


第36回神奈川県高等学校総合文化祭放送情報部門大会

《審査日》 2021年11月28日(日) 9:00~17:00

《審査会場》 神奈川県立 神奈川工業高等学校



主催：神奈川県高等学校文化連盟
神奈川県高等学校視聴覚教育研究会
神奈川県教育委員会

主管：神奈川県高等学校文化連盟放送・情報専門部会

後援：



神奈川新聞社 朝日新聞横浜総局 毎日新聞横浜支局 読売新聞横浜支局
日本工学院専門学校 神奈川工科大学

協賛：相鉄ホールディング株式会社、神奈川県民共済生活協同組合

大会当日の予定

2021年11月28日(日) 県立神奈川工業高等学校

(顧問のみ来校。生徒は来校しない)

・アナ朗部門予選、情報部門予選審査担当顧問

8:45～ 9:00 原稿等の提出 (9Fエレベーターホール)
9:00 集合 (展示ホール)
9:10～ 9:30 審査打ち合わせ
9:30～11:30 審査開始、終了後解散

・A M、V M、情報部門審査担当顧問

12:30 集合 (各審査会場へ直接行ってください)
12:40～13:00 審査打ち合わせ
13:00～15:00 審査開始、終了後解散

・アナ朗部門本選審査担当顧問

12:30 集合 (各審査会場へ直接行ってください)
12:40～13:00 審査打ち合わせ
13:00～15:00 審査開始、終了後解散

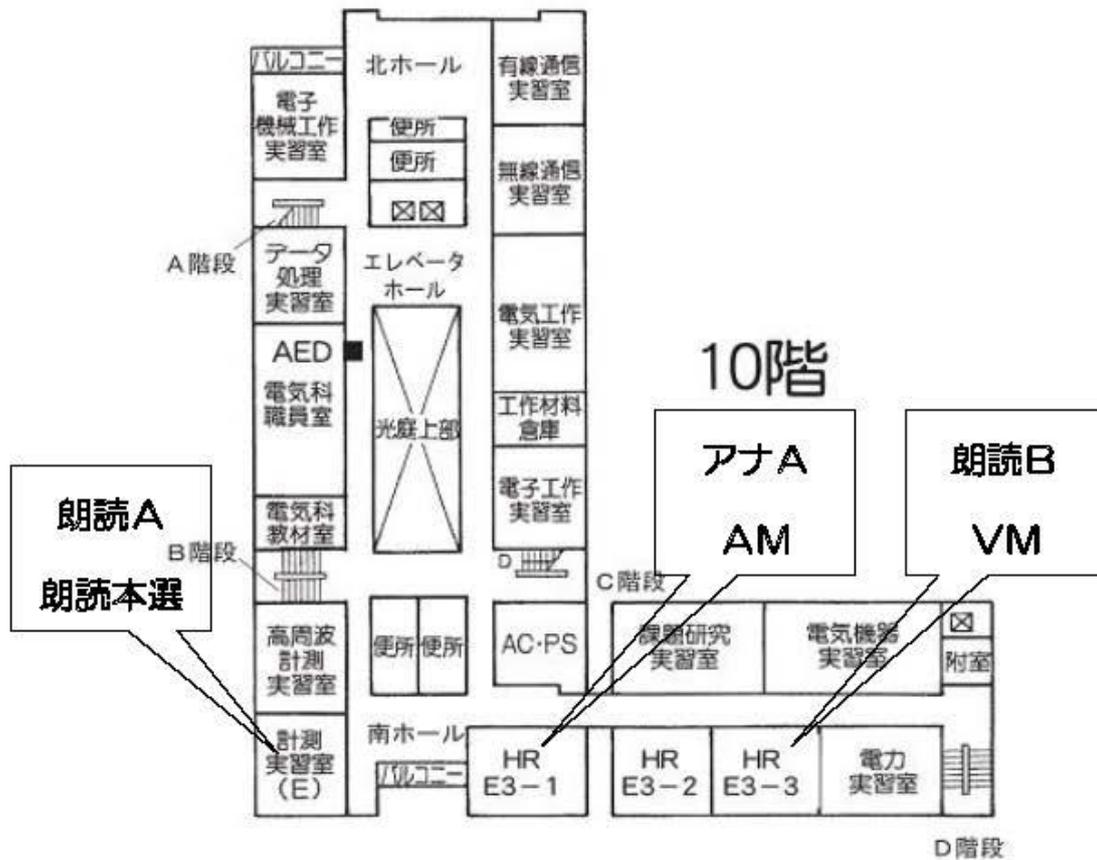
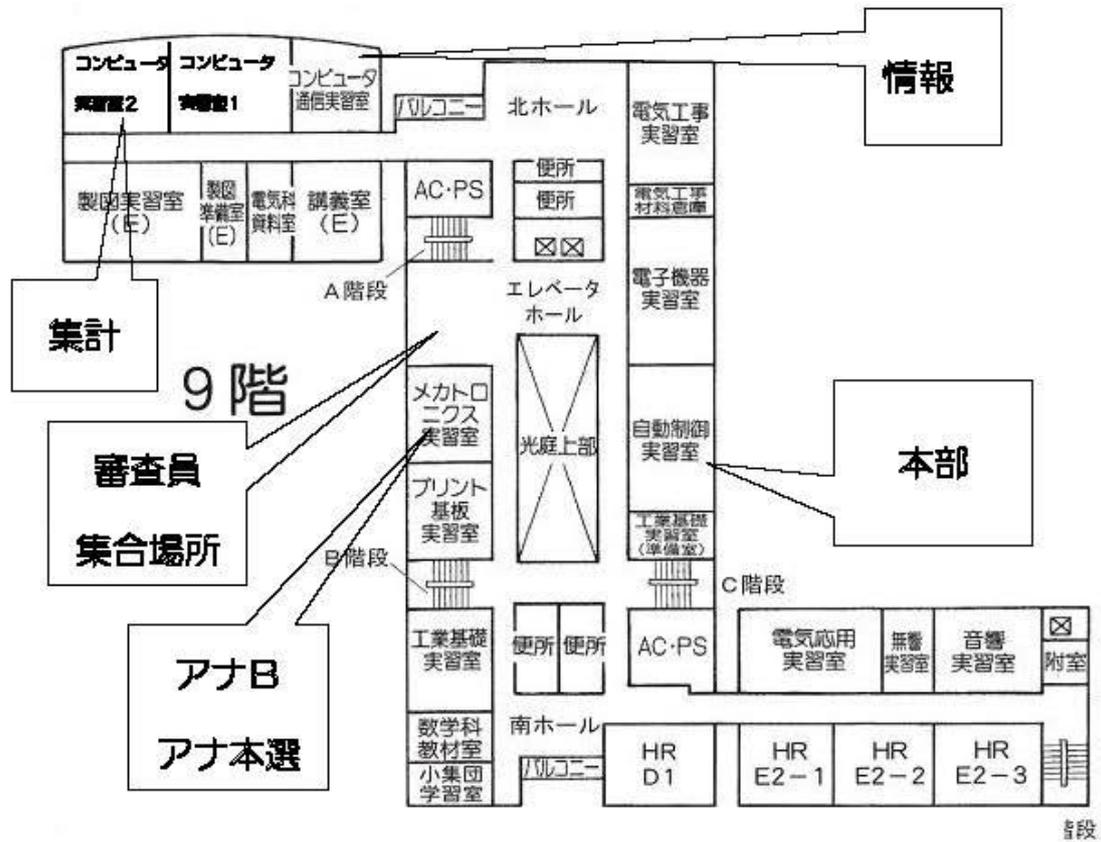
・閉会式、審査結果集計・確定、公表準備、片付け

16:00～16:30 審査結果集計・確定、公表準備
16:30～17:00 閉会式 (WEB開催)
～17:00 片付け (役員のみ)

【審査結果発表】

11月28日以降、Web ページ「集まれ！放送委員会！！」に掲載します。

審査会場図



役員一覧

【主催】

神奈川県高等学校文化連盟 会長 大沢 利郎 【県立厚木高等学校長】

【主管】

県高文連放送・情報専門部会 会長 川又 弘明 【県立横浜緑園高等学校長】

【運営】

大会会長 川又 弘明 【県立横浜緑園高等学校長】

大会副会長 片受 健一 【県立神奈川工業高等学校長】

大会実行委員長 眞田 明広 【県立小田原東高等学校】

大会審査委員長 山本 良子 【県立港北高等学校】

大会審査副委員長 下田 加容子 【県立麻生高等学校】

【大会実行委員】

吉田 健一 【県立上矢部高等学校】 植田 渥士 【県立平塚江南高等学校】

浦田 勝也 【県立神奈川工業高等学校】 小林 智行 【県立中央農業高等学校】

得田 真実子 【県立生田高等学校】 松瀬 万葉 【県立足柄高等学校】

水谷 正公 【私立向上高等学校】 高橋 英樹 【私立横浜創英高等学校】

榊原 肇 【私立法政大学第二高等学校】 柴田 真理子 【県立白山高等学校】

白井 亘 【県立神奈川総合高等学校】 宮崎 俊忠 【県立金井高等学校】

小林 浩子 【県立多摩高等学校】 岡元 悠太 【私立横浜創英高等学校】

長岡 正浩 【私立日本大学藤沢高等学校】 三宅 義人 【私立捜真女学校高等学部】

【特別審査員】

テレビ神奈川 遊馬 秀樹

F Mヨコハマ 加藤 直裕

ラジオ日本 滝沢 伸幸

元ラジオ局アナウンサー 倉林 由男

朗読家、演技・朗読講師 秋元 紀子

日本工学院専門学校 菊地 秀之

日本工学院専門学校 熊谷 ニーナ

日本工学院専門学校 北川 敬一

日本工学院専門学校 佐藤 博昭

県教育委員会高校教育指導主事 橋本 雅史

神奈川工科大学 渡辺 英司

審査員一覧

アナウンス A			アナウンス B		
	学校名	審査員		学校名	審査員
◎	県立足柄	松瀬 万葉	◎	県立横浜清陵	浜田 恵莉
	県立大和東	藤原 園子		私立相模女子大学	三箇山 明希
	私立湘南工科大学附属	松岡 幹夫		県立横浜国際	畑瀬 敏樹
	川崎市立高津	下野 遼		県立座間	田中 明人
	県立綾瀬西	中村 博文		県立横浜緑園	藤森 紳一
朗読 A			朗読 B		
	学校名	審査員		学校名	審査員
◎	私立青山学院横浜英和	武淵 朱由	◎	県立生田	得田 真実子
	私立日本大学	金子 貴仁		私立東海大学付属相模	高牟礼 史朗
	川崎市立川崎総合科学	町田 義広		横浜市立みなと総合	佐藤 泰弘
	県立茅ヶ崎	横田 陽子		県立新城	高橋 佳奈美
	私立横浜	副島 望央		私立横浜創学館	鬼澤 友香
アナウンス 本選			朗読 本選		
	学校名	審査員		学校名	審査員
◎	私立青山学院横浜英和	武淵 朱由	◎	県立足柄	松瀬 万葉
	県立白山	鎗田 晟裕		県立西湘	藤本 美智子
	川崎市立高津	池原 なな子		私立捜真女学校	三宅 義人
	県立元石川	海部 弘		川崎市立高津	下野 遼
特	F M横浜	加藤 直裕	特	日本工学院専門学校	秋元 紀子
特	日本工学院専門学校	菊地 秀之	特	日本工学院専門学校	熊谷 ニーナ
A M			V M		
	学校名	審査員		学校名	審査員
◎	県立麻生	金子 諒	◎	県立城山	江成 拓也
	私立向上	柏木 優太		県立上矢部	吉田 健一
	県立多摩	栗原 精一		県立平塚江南	植田 渥士
	県立神奈川総合	白井 亘		私立向上	水谷 正公
特	元ラジオ局アナウンサー	倉林 由男	特	TVK (テレビ神奈川)	遊馬 秀樹
特	ラジオ日本	滝沢 伸幸	特	日本工学院専門学校	北川 敬一
情報					
	学校名	審査員			
◎	県立元石川	海部 弘			
	県立小田原	松本 文夫			
	県立平塚江南	植田 渥士			
特	県教育委員会高校教育課指導主事	橋本 雅史			
特	神奈川工科大学	渡辺 英司			

審査・審査基準・審査の観点

- ① 大会審査のため、大会審査委員長をおく。
- ② 各部門とも、役員校推薦の教員と特別審査員による審査とする。
- ③ 特別審査員は、主催・後援各団体等より推薦されたものから選出する。
- ④ 審査の観点に基づき審査を行い規定違反の場合、原則として減点・失格の対象となる。
- ⑤ 詳細は、審査員および大会審査委員長の協議による。

A アナウンス部門

1. 原稿点(素材の選び方・文章表現の確かさ・内容の深さ)
2. 神奈川県地域の話題から、全国の仲間に伝える内容のオリジナル原稿を作り、発表する。校内の話題も今回は可。神奈川との関連・校内の話題が読みとれない原稿は不可。
3. アナウンスの技術点(マイクの使い方・発声・発音・アクセント・イントネーション・プロミネンス・テンポ・ポーズの取り方・内容把握・表現の仕方)

B 朗読部門

1. 原稿点(作品の選び方・朗読部分の抜き出し方・適切な抽出量)
2. 神奈川県にゆかりのある作家及び作品の中から原文のまま一部選んで朗読する。「神奈川県とのかかわり」が無い作品は不可
3. 朗読の技術点(マイクの使い方・発声・発音・アクセント・イントネーション・プロミネンス・テンポ・ポーズの取り方・内容把握・表現の仕方)

C オーディオメッセージ(AM)部門

1. テーマ点(素材の選び方・AMという特性を生かした題材・効果的な表現)
2. 神奈川県に関する話題を取り上げ、それを全国に伝える未発表の作品。自校オリジナルのラジオ作品。校内の話題も今回は可。
3. 制作の技術点(制作の手法・取材の方法や努力・企画と構成・演出と編集、録音の技術・アナウンスやナレーションの技術・音楽や効果音の使い方)

D ビデオメッセージ(VM)部門

1. テーマ点(素材の選び方・VMという特性を生かした題材・効果的な表現)
2. 神奈川県に関する話題を取り上げ、それを全国に伝える未発表の作品。自校オリジナルのビデオ作品。校内の話題も今回は可。
3. 制作の技術点(制作の手法・取材の方法や努力・企画と構成・演出と編集・録音、録画の技術・アナウンスやナレーションの技術・音楽や効果音の使い方などビデオ制作にかかる制作技術)

E 情報部門

1. 「今を生きる高校生が考える諸問題とその解決」高校生の発想で課題を提示し、その解決に向けての提案や実際の取組に関するプレゼンテーションを行う。
2. 次の4点の基準をもとに総合的に判断し、審査を行う。
 - a) 課題設定(高校生ならではの視点での課題を提示できているか)
 - b) 課題解決(高校生ならではの視点で、研究・調査を行った上での優れた内容を提案できたか)
 - c) 発表技術(発表方法に工夫が見られ、的確にかつ表現豊かに内容を伝えることができたか)
 - d) 発表資料(発表に適した表現豊かなスライド・資料が準備されているか)
3. 制作に当たっては、「プレゼンテーション」であることを意識し、「ねらい」をはっきりとさせて情報をまとめ、発表すること。

エントリー一覧

アナウンスA				アナウンスB			
no.	学校名	出場者	学年	no.	学校名	出場者	学年
1	県立神奈川総合	小清水 志帆	2年	1	県立元石川	浅野 泰輝	2年
2	川崎市立川崎総合科学	岩本 亘平	1年	2	川崎市立高津	加来 仁月	2年
3	県立元石川	渡邊 麻人	2年	3	県立港北	藤田 千鶴	1年
4	県立小田原東	古木 潤弥	1年	4	私立捜真女学校	安藤 涼弓	2年
5	私立東海大学付属相模	引野 伽哉斗	2年	5	県立神奈川総合	内田 素子	1年
6	県立横浜清陵	田中 美紘	1年	6	県立座間	大田 哲司	1年
7	県立麻生	井田 桃実	1年	7	県立小田原	北村 瑠莉	1年
8	県立平塚江南	飯島 帆奈美	1年	8	県立足柄	小澤 あい	1年
9	私立向上	保杉 光	1年	9	県立平塚江南	小出 朋音	1年
10	県立生田	岡 小百合	2年	10	私立横浜創学館	守屋 葵	1年
11	県立綾瀬西	山浦 祥汰	1年	11	私立法政大学第二	宗岡 咲奈	2年
12	県立城山	横田 陽斗	1年	12	私立法政大学国際	細野 七々子	2年
13	県立大和東	輿水 萌霞	2年	13	県立大和東	小野 日菜向	2年
14	私立法政大学第二	高橋 美鈴	2年	14	県立城山	金城 裕大	2年
15	私立横浜創英	白石 侑愛	2年	15	私立横浜創英	古谷 宇海	2年
16	県立多摩	河村 春太	2年	16	私立向上	小池 夏織	1年
17	県立座間	宇田 純華	1年	17	県立新城	湯浅 李香	2年
18	私立横浜創学館	西谷 翼	1年	18	県立西湘	矢野 瑞彩	2年
19	私立青山学院横浜英和	吉川 真央	2年	19	私立青山学院横浜英和	竹下 茉那実	2年
20	県立小田原	溝口 なぎさ	2年	20	横浜市立みなと総合	菅原 歩音	1年
21	県立西湘	津山 瑛海	2年	21	県立神奈川工業	新堀 由依	2年
22	県立新城	中城 心月	1年	22	県立小田原東	青木 春菜	2年
23	私立横浜	濱口 雪花	2年	23	川崎市立川崎総合科学	笥 梨花	2年
24	県立港北	平野 結惟	1年	24	県立多摩	吉村 和奏	1年
25	川崎市立高津	中村 志帆里	2年	25	県立横浜緑園	坂井 理加	2年
26	県立金井	佐藤 洋美	2年	26	県立横浜国際	加藤 凧	1年

朗読 A				朗読 B			
no.	学校名	出場者	学年	no.	学校名	出場者	学年
1	県立新城	渡邊 柊	1年	1	私立法政大学国際	菅野 愛奈	1年
2	県立元石川	野村 心結	2年	2	県立新城	小関 美衣	1年
3	私立青山学院横浜英和	横山 愛唯	1年	3	川崎市立川崎総合科学	伊藤 優華	2年
4	県立座間	中屋 珠緒	1年	4	私立東海大学付属相模	石井 美紗	1年
5	私立捜真女学校	多賀 陽菜	1年	5	県立多摩	野々山 未祐	2年
6	川崎市立高津	不破 陽花	2年	6	県立小田原東	亀田 和杏	1年
7	私立日本大学藤沢	齊田 季子	2年	7	県立小田原	廣田 和奏	2年
8	私立横浜創学館	岸 陽撫子	1年	8	県立大和東	渡辺 奈々	1年
9	県立金井	鈴木 沙代加	1年	9	県立横浜清陵	山田 玲菜	1年
10	県立港北	田邊 結花	1年	10	私立日本大学	安井 日那	2年
11	私立横浜創英	吉岡 奏実	2年	11	私立日本大学藤沢	浅沼 奈菜美	2年
12	県立小田原	蜘蛛 杏	2年	12	県立金井	柳島 孝亮	2年
13	私立横浜	谷口 七海	2年	13	県立神奈川総合	岡村 要	1年
14	県立西湘	徳田 陽菜	2年	14	私立向上	木田 悠月	1年
15	県立小田原東	音川 航来	1年	15	私立横浜創学館	田島 拓実	2年
16	横浜市立みなと総合	小笠原 瞳	2年	16	県立白山	由川 花乃子	2年
17	県立平塚江南	加藤 千汰郎	1年	17	県立西湘	大森 裕介	1年
18	私立向上	福田 翔沙	2年	18	県立座間	谷口 汐	1年
19	県立白山	前田 響	2年	19	県立綾瀬西	片山 美咲	2年
20	県立横浜清陵	塩浦 ゆきの	1年	20	県立平塚江南	谷 陽稀	2年
21	県立多摩	堀江 健人	2年	21	県立生田	森野 柚来	1年
22	私立相模女子大学	針山 沙奈絵	2年	22	私立湘南工科大学附属	山内 茉莉花	2年
23	県立生田	萱間 結愛	1年	23	私立捜真女学校	藤永 葵	1年
24	私立東海大学付属相模	藪田 理緒	2年	24	県立元石川	奥山 優羽	2年
25	私立湘南工科大学附属	岸本 麻友香	1年	25	私立相模女子大学	山本 侑実	2年
26	県立麻生	安藤 成	2年	26	川崎市立高津	長谷川 菖	2年
27	県立神奈川工業	波多野 瑛都	1年	27	私立青山学院横浜英和	高橋 美羽	1年
28	私立法政大学第二	大澤 乃愛	2年	28	県立城山	尾崎 蓮珠	2年
29	県立茅ヶ崎	和田 侑莉	2年	29	県立神奈川工業	菊池 琉斗	1年
30	県立神奈川総合	酒井 梓真	1年	30	県立港北	鳥越 彩花	1年
31	県立綾瀬西	寺島 輪之助	1年				

A M				
no.	学校名	団体名	制作代表	学年
1	私立青山学院横浜英和	放送部	伊藤 利彩	1年
2	私立向上	放送部	保杉 光	1年
3	川崎市立高津	視聴覚委員会	不破 陽花	2年
4	県立小田原	放送部	北村 瑠莉	1年
5	私立東海大学付属相模	放送部	竹内 菜々美	1年
6	県立元石川	放送部チーム渡邊	渡邊 麻人	2年
7	私立青山学院横浜英和	放送部	福田 凜乃	2年
8	県立横浜清陵	メディア研究同好会	田中 美紘	1年
9	県立城山	放送部	金城 裕大	2年
10	私立向上	放送部	小池 夏織	1年
11	県立小田原	放送部	西尾 瞳	1年

V M				
no.	学校名	団体名	制作代表	学年
1	県立小田原	放送部	小野 朱璃	1年
2	私立日本大学	放送部	平野 遥夏	2年
3	川崎市立高津	視聴覚委員会	大南 柊	2年
4	私立青山学院横浜英和	放送部	川村 ありさ	1年
5	県立元石川	放送部チーム原	原 直隆	2年
6	県立多摩	放送特別委員会	堀江 健人	2年
7	県立白山	放送部小本班	小本 恵美理	2年
8	私立向上	放送部	木田 悠月	1年
9	県立麻生	メディア研究部	井手 遥人	2年
10	県立神奈川総合	放送部	中根 弘章	2年
11	私立青山学院横浜英和	放送部	梅澤 夏奈	2年
12	県立座間	放送部	岸本 優太	2年
13	県立白山	放送部植野班	植野 駿人	1年
14	私立法政大学第二	放送部	渋谷 華也乃	2年
15	県立多摩	放送特別委員会	野々山 未祐	2年
16	県立小田原	放送部	矢野 陽菜	1年

情 報				
no.	学校名	団体名	制作代表	学年
1	県立元石川	放送部チーム浅野	浅野 泰輝	2年
2	県立横浜清陵	メディア研究同好会B	庄司 拓未	2年
3	私立向上	情報研究部	長尾 綾花	1年
4	私立横浜創英	放送部	萩原 さくら	1年
5	県立横浜清陵	メディア研究同好会C	山口 楽翔	3年
6	県立城山	城山高校	浅井 貴識	2年
7	県立元石川	放送部チーム浦田	浦田 知星	1年
8	私立向上	情報研究部	内村 直輝	1年
9	私立相模女子大学	放送部	白石 羽乃	1年
10	県立生田	放送部	佐藤 寿春	2年
11	私立横浜創英	放送部	南澤 知果	2年
12	県立横浜清陵	メディア研究同好会A	鈴木 陽斗	2年
13	県立平塚江南	放送委員会	佐伯 由姫乃	2年
14	私立向上	情報研究部	勅使河原 圭佑	2年

【MEMO】

出場校及び参加本数一覧

No.	学校名	アナウンス	朗読	A M	V M	情報	計	放送	情報
1	川崎市立川崎総合科学	2	1				3	3	0
2	川崎市立高津	2	2	1	1		6	6	0
3	横浜市立みなと総合	1	1				2	2	0
4	県立麻生	1	1		1		3	3	0
5	県立足柄	1					1	1	0
6	県立綾瀬西	1	2				3	3	0
7	県立生田	1	2			1	4	3	1
8	県立小田原	2	2	2	2		8	8	0
9	県立小田原東	2	2				4	4	0
10	県立金井	1	2				3	3	0
11	県立神奈川工業	1	2				3	3	0
12	県立神奈川総合	2	2		1		5	5	0
13	県立港北	2	2				4	4	0
14	県立座間	2	2		1		5	5	0
15	県立城山	2	1	1		1	5	4	1
16	県立新城	2	2				4	4	0
17	県立西湘	2	2				4	4	0
18	県立多摩	2	2		2		6	6	0
19	県立茅ヶ崎		1				1	1	0
20	県立白山		2		2		4	4	0
21	県立平塚江南	2	2			1	5	4	1
22	県立元石川	2	2	1	1	2	8	6	2
23	県立大和東	2	1				3	3	0
24	県立横浜国際	1					1	1	0
25	県立横浜清陵	1	2	1		3	7	4	3
26	県立横浜緑園	1					1	1	0
27	私立青山学院横浜英和	2	2	2	2		8	8	0
28	私立向上	2	2	2	1	3	10	7	3
29	私立相模女子大学		2			1	3	2	1
30	私立湘南工科大学附属		2				2	2	0
31	私立捜真女学校	1	2				3	3	0
32	私立東海大学付属相模	1	2	1			4	4	0
33	私立日本大学		1		1		2	2	0
34	私立日本大学藤沢		2				2	2	0
35	私立法政大学国際	1	1				2	2	0
36	私立法政大学第二	2	1		1		4	4	0
37	私立横浜	1	1				2	2	0
38	私立横浜創英	2	1			2	5	3	2
39	私立横浜創学館	2	2				4	4	0
計	39	52	61	11	16	14	154	140	14

審査結果

[11/28（日）の審査以降に掲載](#)